

〈アフリカ 19 カ国で新型コロナ対策を行う新たなビジネスが続々誕生予定！〉

ポストコロナ時代のアフリカ“NINJAビジネスコンテスト”

2,713 社が参加

来年 2 月頃には日本企業も交えた決勝戦を実施予定

国際協力機構(JICA)は、アフリカ 19 カ国を対象に、新型コロナ禍に伴う社会や経済の変化に対応する革新的なビジネスモデルやテクノロジーの創出を目的として、現地スタートアップ企業を対象としたビジネスプラン・コンテストを実施しています。優秀企業・団体約 60 社に、最大 3 万ドルの事業を委託します。日本企業とのマッチングも支援します。2020 年 7 月から現地スタートアップ企業を対象に募集を開始、8 月に応募を締め切りました。その結果、合計 2,713 社ものアフリカ現地企業から応募がありました。

応募企業は、ナイジェリア(549 社)、ウガンダ(460 社)、ケニア(341 社)の順で多く(図 1)、セクター別では、農業(800 社)、保健・医療(419 社)、教育(390 社)の順となっています(図 2)。日系企業の拠点数が少ないボツワナやカメルーンでもそれぞれ 110 社、127 社から応募があり、幅広くアフリカのスタートアップ関連情報が集まることになりました(図 1)¹。

2021 年 2 月頃には、日本企業やベンチャーキャピタルに審査員として参加いただき、優秀企業のプレゼンテーションによる決勝戦(ピッチ)を行う予定です。決勝戦は、1 万人近くが視聴できるよう、オンラインでの実施を企画しています。また、アフリカスタートアップ企業と日本企業が接点を持てるよう、現地の情報収集、日本企業からの情報提供、ベンチャーキャピタルによる育成・投資につながるイベントをすることも検討中です。

アフリカでの新型コロナ感染者数は 112 万人を超え(8 月 18 日時点)²、拡大傾向が続いています。そのような中、この取組みによって生み出された事業が、2021 年からアフリカ全土で「アフリカならではのニューノーマル」のモデルとして始動することになります。JICA は、ポストコロナ時代にイノベーションを起こしていくアフリカ企業を支援し、日本企業との連携も促しながら、アフリカの持続可能なビジネスの発展に貢献します。

19カ国の応募企業数

国名	応募数	割合	進出日系企業拠点数 ^(注)
Angola	26	0.96%	7
Burkina Faso	25	0.92%	2
Botswana	110	4.05%	7
Cameroon	127	4.68%	8
Côte d'Ivoire	38	1.40%	15
Egypt	50	1.84%	51
Ethiopia	124	4.57%	12
Ghana	195	7.19%	48
Kenya	341	12.57%	70
Madagascar	74	2.73%	13
Mauritius	19	0.70%	5
Nigeria	549	20.24%	42
Rwanda	116	4.28%	23
Senegal	57	2.10%	17
South Africa	76	2.80%	273
Tanzania	98	3.61%	22
Tunisia	64	2.36%	17
Uganda	460	16.96%	25
Zambia	164	6.04%	17
Total	2,713	100.00%	-

セクター [⇩]	応募数 [⇩]	割合 [⇩]
Food and Agriculture [⇩]	815 [⇩]	30.04% [⇩]
Health [⇩]	440 [⇩]	16.22% [⇩]
Education [⇩]	396 [⇩]	14.60% [⇩]
Business services [⇩]	378 [⇩]	13.93% [⇩]
Finance [⇩]	166 [⇩]	6.12% [⇩]
Logistics [⇩]	153 [⇩]	5.64% [⇩]
Disaster management [⇩]	39 [⇩]	1.44% [⇩]
Others [⇩]	326 [⇩]	12.02% [⇩]
total [⇩]	2713 [⇩]	100.00% [⇩]

(左図 1: 応募企業の国別分布) (右図 2: 応募企業のセクター別分布)

外務省海外在留邦人数調査統計表一覧 (https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/page22_000043.htm)

¹ 日系企業のアフリカへの進出を阻んでいる課題として「そもそもアフリカを知らない、なじみがない、検討のための情報をどう手に入れるのかも手探り状態」があげられています。経済同友会 p19「アフリカ進出のすずめ～進出企業 30 社の声～」
<https://www.doyukai.or.jp/policyproposals/uploads/docs/190227a.pdf>

² Africa CDC Brief 31: COVID-19 Pandemic-18 August 2020 <https://africacdc.org/download/outbreak-brief-31-covid-19-pandemic-18-august-2020/>

ビジネスコンテスト概要

プログラム名	NINJA Business Plan Competition in response to COVID-19
目的	COVID-19に伴う社会構造・経済活動の変化に対応した革新的なビジネスモデル・テクノロジーを生み出すスタートアップの発掘。その成長を促すビジネスコンテストの実施及び優秀企業による事業の実証
対象国 (19カ国)	アンゴラ、ウガンダ、エジプト、エチオピア、ガーナ、カメルーン、ケニア、コートジボワール、ザンビア、セネガル、タンザニア、チュニジア、ナイジェリア、ブルキナファソ、ボツワナ、マダガスカル、南アフリカ、モーリシャス、ルワンダ
スケジュール、 今後の予定	2020年7月6日～8月5日：募集 (政情不安の影響からエチオピアのみ2020年8月26日締切) 2020年9月～10月：各国において1～5社程度優秀企業を選定 2020年11月～2021年1月：その中から更に10社程度を厳選 2021年2月：全体決勝戦、日本企業とのマッチング支援も開始
対象企業	・事業実施国において登記済みの企業または団体 ・サービスを提供している、又はサービスを提供する目的が契約期間中につくこと等
応募内容	COVID-19による社会構造・経済活動の変化に対応したビジネスアイデア及び事業概要
対象セクター	例) 1. リモートでの仕事・教育ツール 2. オンラインイベントの管理・運用 3. 医療データの共有及びプライバシー保護に係るサービス 4. 遠隔診療 5. 疾病に係る検査サービス 6. 緊急情報の伝達に係るサービス 7. 偽情報検出 8. 災害時における位置情報データを利用したサービス 9. 物流サービス(オンラインショッピング化・デリバリーシステム構築) 10. イノベーションによる輸入代替